

最新セレック治療

歯の詰め物をわずか1回の通院で
白く目立たないセラミックに

さいしんせれっくちりょう

「歯の詰め物といえば金属のもの」という従来のイメージに対し、最近は審美的にも美しい、白く目立たないセラミックを選ぶ人が増えています。たった1回の通院で、そのセラミックの詰め物を作り、治療が完了してしまう最新のセレック治療とは？ 実際の診療の様子を詳しくレポートします。



私が体験しました。
なかなか時間の取れない私にぴったり最新の治療。美しい白い歯も憧れです。

島上 聡子さん
32歳/会社員/渋谷区勤務

これまで銀歯だった奥歯の詰め物が取れてしまい、「急いで治療しなければ」と思っていたところ、友人からセレック治療のことを聞きました。「歯科医院は何度も通うところ」というイメージに反し、白く目立たない詰め物がたった1回の通院でできあがって治療も終わるなんて、忙しい私にはぴったり。仕上がりがとても楽しみです。

今回行ったのは
医療法人社団 親民会 波多野歯科クリニック



松陰神社前駅から徒歩5分。世田谷区役所前の好立地で、15年にわたって地域の人の口の健康を守り続けている。最先端設備を整え、一般歯科から矯正、インプラント治療まで幅広く診療。訪問診療にも力を入れている。

Add: 世田谷区春林4-31-9 ポライト第2ビル1F
Tel: 03-3421-4182

[Link](#) P000

検査前の素朴な疑問 Q&A



医療法人社団 親民会 波多野歯科クリニック
波多野 一院長

日本歯科大学卒業後、国際デンタルアカデミー(UCLA卒業研修日本支部)、UCLA本校での研修を経て、1996年に波多野歯科クリニック往診専門部を、1998年に同クリニックを開院。日本顎咬合学会認定医。一般歯科はもちろん、インプラントや矯正、顎関節症の治療なども。また、チームで訪問診療も行っている。

Q 従来のセラミック治療とはどのような違いがあるのでしょうか？

A 従来のセラミック治療は、まず歯型を取り、その模型をもとに技工所で詰め物を製作、約1週間後に歯にセットするという2回の通院が必要でしたが、セレック治療はコンピュータに3次元データとして歯型を取り込み、その日のうちにセラミックを削り出して詰め物を製作。1日で治療が終了するところが一番の違いです。また、ブロックから削り出すため材質も均一で、従来のセラミックより歯質に極めて近い物質で耐久性が高いのも利点の一つ。コンピュータで設計して削り出すので製作者の技術の差も出にくいという面もあります。

Q 特にセレック治療が適しているのは、どういった人ですか？

A 一番は、なかなか歯科医院に通う時間の取れない方。それから金属を使用しないので、金属アレルギーの

Q 治療後のお手入れで気をつけるべきことはありますか？

A やはり定期的なメンテナンスが必要です。これはセレック治療をしたからということではなく、お口全体の健康のために大事なことです。悪くなってしまってから治療するより、定期的にメンテナンスを続けて予防していくほうが、コスト的にも割安です。ご自身の歯を長く残せることにもつながります。日常のケアでは、デンタルフロスの使用をお勧めします。歯ブラシだけで磨くよりも、はるかに汚れが落ち、虫歯や歯茎の腫れなども起こりにくくなります。お口の健康維持につながっていきます。

実際の流れを紹介

Step 1 まずは丁寧なカウンセリングで詳しい説明を受ける



お口の状態を確認した上で、治療に関する詳しい説明を受ける。セレック治療だけでなく、ほかの治療法も含めて提案し、その中から選択する。セレック治療は歯1本単位ですることが多いそう。通常より自然の歯の色に近く、硬い詰め物の製作が可能なハイグレードセレックも。

Step 2 もともと入っていた金属の詰め物や虫歯を削るなど必要な治療を行う



もともと金属の詰め物が入っていた場合は外し、虫歯なども削って新しいセラミックの詰め物ができる状態にする。万が一、神経や歯茎の処置などほかの治療が必要な場合には、1日ですべて終わらないことも。ただ、ここで丁寧に治療しておくことが、歯を長く健康に保つためにも大事なことです。

Step 3 歯型をコンピューターに取り込みセラミックから詰め物を削り出す



歯の形を専用カメラで撮影し、コンピューターに3次元データとして取り込む。それをもとに最新機器「セレック3」を使ってセラミックのブロックから詰め物を削り出す。虫歯の大きさや噛み合わせの関係などもそのまま反映、非常に精密な詰め物ができる。これは医療先進国ドイツで開発された、コンピューター制御による歯の修復物設計・製作をするCAD/CAMシステムで、日本で導入している歯科医院はまだ少ないという。

Step 4 できあがった詰め物を装着し最終的なチェックを行う



できあがったセラミックの詰め物を歯にセットし、治療は完了。最終的な色合わせや噛み合わせのチェックなどを丁寧に行う。ここまでの治療時間は60~90分程度と、本当にあつという間。「もっと時間がかかると思っていたのに、こんなに簡単にできあがるとは思わなかった」と、島上さんは大感激。

Step 5 保証書を手渡されメンテナンスについて説明を受ける



治療終了後には、保証書が手渡される。これも安心ポイントの一つ。普段の歯磨きなどの指導を受け、メンテナンスの重要性をあらためて認識。波多野歯科クリニックでは定期検診を義務付けているので、次回の検診の予約を入れて本日の治療はすべて終了！お疲れさまでした。

歯を長く健康に保つためにも定期的なメンテナンスが不可欠

天然歯を長く健康に保つためには、できるだけ削ったり抜いたりしないことが大事だが、治療で詰め物が必要になることもあるだろう。そんなときには、「虫歯を作りやすくアレルギーの原因にもなる金属ではなく、極力セラミックを優先すべき」と波多野院長は力説する。そして同時に重要なのが、定期的なメンテナンスだという。こまめにクリーニングや早期治療を重ねることで重症化してからの治療を回避できる上に、長い目で見れば低コストで済む。美容院に通うような感覚で、1、2ヵ月に1回の通院を心がけたい。

検査を終えて・・・

1日で終わる治療と聞いていましたが、私の治療時間はたったの1時間ほど。まさかこんなに短時間ですべて終了するとは思っていませんでした。新しいセラミックの詰め物は装着した時からまったく違和感がなく、噛み合わせも自然。色も自分の歯に合った自然な白さで、とにかく大満足です。これまで金属の詰め物が気になって大きな口を開けて笑えなかったのですが、これからは何も気にせず、思い切り笑えそう。友人にも、ぜひ勧めようと思いました。

